

SDGsへの取り組み

フードドライブ

生活デザイン科3年～食生活コース～

令和7年11月13日(木)～19日(水)に、SDGsの取り組みとして、フードドライブを本校で実施しました。本校職員と全校生徒を対象に呼びかけ、自宅で眠っている消費期限の長い未開封の食品の寄付を募りました。寄付された食品は、大垣にある「フードバンクぎふ」に持参し、地域の方に還元されるようお願いしてきました。



たくさん集まりました！



フードドライブを実施するにあたり、協力してもらえるのか不安でしたが、思った以上にたくさんの食品が集まりとても嬉しくなりました。私たちの小さなアクションがSDGsにつながり、地域の方へと還元されていく過程を見て、実施してよかったと感じました。

フードドライブとは

家庭にある未使用食品を持ち寄り、
フードバンク、子ども食堂、福祉施設
などに寄付する活動のこと

です。



「フードバンクぎふ」の方から、たくさんの方が様々な理由で支援を必要としている現状や、希望者が毎月増えている現実をお聞きました。食べ物だけでなくカセットコンロやランドセルなど、生活に必要な備品も取り扱われていました。生きていくだけで精一杯の方がいらっしゃることを知り、今こうして何不自由なく生活できていることへの感謝も感じました。

「フードバンクぎふ」の活動は完全ボランティアで成り立ち、地域の方々や企業の寄付がないと運営できません。私たちも日頃の食品の購入の仕方や扱い方に意識を向け、まずは食品ひとつひとつを大切にしたいです。